

2013 **6**

19号

独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization



Matsumoto Medical Center

まつもと医療センター

中信松本病院
松本病院

- ◆ 特命副院長就任のご挨拶 2
- ◆ 地域医療連携室紹介 3
- ◆ 院内研究発表会 4
- ◆ 看護の日イベント 1日街の保健室 6
- ◆ KYT研修 看護師就職説明会 車座健康講座 7
- ◆ 新任医師紹介 8
- ◆ かみむらクリニック紹介 9
- ◆ 栄養管理室 最近の診療トピックス 10
- ◆ 放射線科紹介 11
- ◆ お知らせ 12

特命副院長とは？



特命副院長

こいけ しょういち ろう
小池 祥一郎

特命と聞けば、誰でも連想するのはコミックやTVで有名な「特命係長」・只野仁（ただのひとし）でしょう。いかにも怪しいネーミングですね。

今回3月1日付けで国立病院機構本部より特命副院長を拝命し、特命副院長とはなんぞや？と、少し調べてみました。この役職は、独立行政法人国立病院機構法に登場します。その目的は、国立病院が独立法人化するにあたって、業務運営の効率化に関する目標を達成するための方策のひとつであり、弾力的な組織の構築のために副院長複数制の導入とともに特命副院長を設置するとあります。特に特命副院長は医師以外の登用も推奨されており、機構内の病院で特命副院長が次々に誕生し、平成21年には4施設で看護師の特命副院長が任命されているそうです。

簡単に言うと、院長1人、副院長1人は病院のあれこれに手が回らず、運営が停滞したり、融通が利かなくなる心配が

あるので、副院長や特命副院長を増やしていろいろなところに目が行き届くようにしたり、大事なことをしっかりやれるようにしよう、ということだと思えます。民間の病院では既に、院長1人に副院長5人なんて所もあります。

副院長との違いは、特命副院長は、「特命」を仰せつかっているわけです。「特命係長」・只野 仁は会長から社内外の悪い奴らをあぶり出して懲らしめる、という任務を受けて、昼はうだつの上がらない社員、夜はギンギンのイケメンに変身する訳ですが、私のお仕事は主に昼であり、特命の内容は、「病院の経営改善（特に松本病院）」で、任期は3年です。つまり、一体化運営までの間に黒字経営を維持するために、あらゆる戦略を立て、実行し、成果を上げることが、私の任務です。

昨年（平成24年度）の4月から一体地運営のためのプロジェクトチームが編成され、病院の進むべき道筋や黒字経営のための対策が実行に移されています。その成果として、万年赤字経営であったまつもと医療センターが黒字を達成することができました。このまま黒字を続け、さらにその額を上げて、設備や医療機器を充実させ、病棟に続き外来棟を建てるという夢を早期に現実のものとするために、微力ではありますががんばる所存ですので、よろしくお願いたします。

理 念

いのちの尊さを重んじ、質の高いやさしい医療を提供します

基 本 方 針

1. 医学的根拠に基づいた医療を安全に提供します
2. 適切かつ十分な説明を行い、理解と同意を得た医療を提供します
3. 患者さんの思いを大切に、敬意と思いやりの心で接します
4. 地域の医療機関と連携し、地域医療の向上に努めます
5. 教育研修の充実を図り、職員的能力向上と人材育成に努めます
6. 常に前進・研鑽し、臨床研究を通じて医療水準の向上に努めます
7. 明るく健全な病院経営を行います

患者さんの権利

わたしたちは以下の患者さんの権利を守り、最善の医療を提供するように努めます。

1. 良質かつ適正な医療を平等に受ける権利
2. 自己の病状や予後・治療の手順とその危険性および有益性・代替手段についての十分な情報提供を受ける権利
3. 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
4. 意思に反する場合、情報を知らされない権利
5. 検査の諾否や治療法の選択について、自らが決定する権利
6. いつでも自己の決定を取り消すことができる権利
7. 個人の医療情報に関するプライバシーが守られる権利
8. 健康教育を受ける権利
9. 人格や価値観が尊重され、尊厳を保って生を全うする権利

まつもと医療センター 地域医療連携室

このたび北野前室長（現病院長）の後任として地域医療連携室（通称「連携室」）を担当することになりました。連携室の仕事は、診療の予約から、転入院の相談や調整、在宅療養への移行に当たっての病院の内外の職種間の調整など、日々、多岐にわたっています。中でも、かかりつけ医の先生方からの連絡の病院側の窓口として、当院の医師との連絡がすぐには取れない場合でも患者さんの円滑な紹介や受け入れに努めています。さらに、当センターでの専門性の高い医療（医師）や新たな取り組みの紹介、在宅療養支援のための勉強会開催などの情報発信も行っています。ことに在宅ケアには、かかりつけ医の先生方や訪問看護師をはじめとして地域の様々な領域の医療福祉関係者の方々との連携が重要となります。当センターは松本市の南部にあります。塩尻市の中心部にも車で約15分です。この地の利を生かして連携することで、地域の在宅医療にも貢献できればと考えています。忌憚のないご意見やご要望をお寄せ頂ければ幸いです。

当センターでは平成27年度の完成に向けて新病棟建設の準備が進んでいます。カルテの電子化は新棟オープン時の予定で、それまでは情報のやりとりには何かとご不便をお掛けするかと思います。4月

松本病院

池谷係員
北村外科部長
上原看護師長
大原副院長
小林ソーシャルワーカー
新倉皮膚科医長
長谷川ソーシャルワーカー
松岡専門職
事務担当：北村 野口 伊藤



の異動で連携室の顔ぶれも若干変わりましたが、これまで以上に顔の見える連携を目指して参りますので、連携室職員

中信松本病院

宮沢ソーシャルワーカー
植竹ソーシャルワーカー
大原副院長
坂本専門職
黒田看護師長
宮下事務担当
杉山事務担当



一同、どうぞよろしくお願いいたします。

副院長
地域医療連携室長

大原 慎司
おおはら しんじ

院内研究発表会

教育研修委員長 **武井 洋一**
たけい しょういち

2月18日月曜日17時より、平成24年度まつもと医療センター院内研究発表会を行いました。院内研究発表会は、当院職員の医療に関する知識・技術の向上、研究開発を図るとともに、他の部署がどのような研究を行っているかを知り、相互理解を深めることを目的としています。時間的制約のある中、松本病院と中信松本病院を双方向テレビ会議システムでつなぎ、それぞれの病院から発表を行いました。

両病院で17題の発表のうち、医療安全に関するものが10題、療育指導室から2題、医局から2題、その他薬剤師、臨床工学士、放射線技師から各々1題の発表があり、病院の中でのそれぞれの取り組み、研究はどれも興味深いものでした。また両病院あわせて15名と多くの方にご参加いただき、関心の高さがうかがえま

双方向会議システムを利用した発表



した。発表の内容はいずれも甲乙つけがたいものだったが、座長並びに病院幹部の投票により優秀賞を5題

松本病院



中信松本病院



選び、管理診療会議で表彰の上、副賞を進呈しました。

院内研究発表会

平成24年度 まつもと医療センター院内研究発表会

平成25年2月18日(月) 松本病院会議室・中信松本病院会議室

 = 優秀賞

松本病院 演題Ⅰ

座長 今井 宗一(薬剤科長)

① 医療安全「転倒班今年度の取り組み」 5病棟 赤塚奈緒美

 ② 医療安全「危険薬誤投与防止への取り組み」 20病棟 唐澤 由美

 ③ 医療安全「内胞手順の遵守によるインシデント減少への取り組み」 1病棟 宮田 幸恵

④ 医療安全「事例分析班今年度の取り組み～危険予知トレーニングを試みて」 3A病棟 横沢由美子

⑤ 医療安全「救急時の迅速対応への取り組み」 手術室 大家真由美

中信松本病院 演題Ⅱ

座長 西巻 靖和(療育指導室長)

 ⑥ 慢性入院患児の疾患の変遷にあわせた小児科病棟での生活ルールの検討 療育指導室 宮沢 春奈

⑦ 通所支援「すてっぷ」における新制度移行の取り組み 療育指導室 石田 光

⑧ 簡易懸濁法の紹介 薬剤科 細川 聡裕

⑨ ME 機器点検器具の試作と性能評価 臨床工学技師 樋口 崇

座長 武井 洋一

⑩ 頸髄神経根の前根・後根分離摘出に関する基礎的検討 放射線科 石川 力也

⑪ 医療安全「フルネーム確認アンケート結果と今後の取り組みにむけて」 臨床検査科 吉池 昌三

⑫ 当院における大腿骨近位部骨折非手術例の検討 整形外科 田中 学

松本病院 演題Ⅲ

座長 古田 清(統括診療部長)

⑬ 医療安全「肺塞栓症予防取り組みの成果」 5病棟 武田 利佳

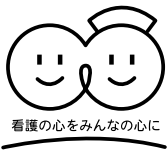
 ⑭ 医療安全「自己抜去予防の取り組み」 2C病棟 新津 恵美

⑮ 医療安全「経鼻栄養チューブ挿入位置確認の徹底」 7病棟 原 真紀

⑯ 医療安全「フルネーム確認アンケート結果と今後の取り組みにむけて」 放射線科 滝沢 秀樹

 ⑰ 当センターにおける胃瘻(P E G)および関連手技の現状 消化器科 宮林 秀晴

看護の日のイベント



一日街の保健室



フローレンス・
ナイチンゲール

開催しました

当院では、地域の皆様に健康について理解と関心をも
っていたくために、看護の日のイベントとして、5月
12日に塩尻市のショッピングモール「GAZA」におい
て『一日街の保健室』を開催いたしました。

当日はあいにく雨模様でしたが、約250名の方々に
来場していただきました。身体測定や血糖測定を行い健
康状態を知っていただくことや、健康相談や栄養相談を
受けて健康維持に必要なこと相談していただくことがで
きました。血糖測定や骨密度測定は、普段測ってもらう
機会がないので、「今日測ってもらえてよかった」、「骨密
度を測ってもらいたかったんだよ」と、心待ちにしてい
る方もおりました。

今年は新たに、ころばんどう体操やAED操作の体験
コーナーを設け、実際に操作方法等体験していただくこ
とで、理解を深めていただくことができました。また、
輪投げやバルンアートのコーナーでは大勢の子どもさん
に参加してもらいました。

『一日街の保健室』の開催は5年目になります。今年は
病院の全職種の職員が参加して地域の方と交流すること
ができ、当院のことを知っていただく機会ともなりまし
た。

次年度も継続して行い、より多くの皆さんに参加してい
ただき、健康についての理解と当院を知っていただく機
会となるように取り組んでいきたいと思っています。



副看護部長

中田 寛子
なかつ た ひろこ

重大事故防止のための危険予知行動を！～危険を感じたら、仲間と解決～ 5月

医療安全管理係長
丸山 和子
まるやま かずこ

1例の重大医療事故の陰には29件の軽傷事故、300件の潜在的なヒヤリハットがあるとされています。(ハインリッヒの法則) 重大事故に至らぬよう、危険と感じた時はレポートとして提出し、仲間と共に安全な状態に改善することが必要です。

今年の医療安全研修は、危険予知4ラウンド訓練と「あるあるリスク大発見」として、職場仲間と身の回りに潜んでいる危険はないか話し合いました。これらの意見は職場で再度共有し、対策方法を考え、明日からさつそく危険予知活動開始です！

6月から、毎月第1月曜日は「指さし唱和の日」です。医療安全行動目標を仲間と声を出し注意喚起する日です。11月の医療安全推進月間には、職場ごとに危険予知活動の発表会を行います。今年1年しっかりと危険予知行動を身につけます。患者さん、自分、そして仲間のために安全な医療環境を作り上げましょう！



平成26年度採用看護師就職説明会に参加して 4月26日

教育担当専任看護師長
篠原 和美
しのばら かずみ

看護師確保活動の一環として、今年度も2月から長野県内外で開催される就職説明会に参加しています。4月26日には、「募集メッセ」で行われた就職説明会に、佐藤看護部長他12名がまつもと医療センターをアピールしてきました。説明ブースでは信州上田医療センター付属看護学校はじめ、7校の看護学生さんが熱心に説明を聴いてくれました。1C病棟中島看護師の国家試験対策アドバイスや、7病棟太田看護師、足立看護師の吸引実技指導は好評で、来場者が後を絶ちませんでした。真剣に将来のことを考えている学生さんに心から頑張れエールを送って来しました。



車座健康講座 3月5日

内科・外来診療部長
青木 雄次
あおき ゆうじ

内田公民館にて「糖尿病と食べ物とクスリのお話し」と題して、中信松本病院薬剤科木村と松本病院内科(糖尿病・内分泌)青木でお話をしました。糖尿病を例にとり、基本的な食べ物とクスリやサプリメントとの関係についてお話ししました。食べ物やサプリメントの成分は、クスリとの相互作用に注意が必要ですが、それらを上手に利用して病気の予防や治療に役立てることもできます。

なお、糖尿病チームメンバー4名は、昨年ジョスリン糖尿病センター(ボストン)を訪問し、短時間ながら糖尿病教育について研修する機会を得ました。その時の経験を活かし広い視野に立って、これから地域の方々に有用な健康情報を発信していくことができればと思っています。



新任医師紹介



よろしく
お願いします

松本病院



かさ い ひろ き
笠井 宏 樹

循環器内科医長 平成8年卒
専門：循環器内科

日本内科学会、日本循環器学会、日本心不全学会
日本内科学会内科認定医、日本循環器学会循環器
専門医

最新の知識・技術を生かし地域の皆様のお役にたてる様努力いたします。
医療従事者側からの一方的な医療提供に偏らず患者様や御家族の目線に
たった受診する方々にとって満足度の高い診療を心掛けています。



まつ した あき まさ
松 下 明 正

救急科医長 平成5年卒

専門：外科（消化器、一般）

日本外科学会、日本消化器外科学会、日本内視鏡外科学会、
日本救急医学会、日本腹部救急医学会、日本消化器病学会、
日本消化器内視鏡学会、日本癌学会、日本臨床外科学会

外科専門医、がん治療認定医

これまでは癌中心に消化器外科を行っていましたが、さらに腹部
救急医療における体にやさしい低侵襲手術を、他科と連携し安全
に行っていきたいと思います。



かみ じょう あつし
上 條 敦

内科医師 平成15年卒
専門：内科学、肝臓病学

日本内科学会、日本消化器病学会、日本肝臓学会、日本血液学会
日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会認定内科医、日本消
化器病学会消化器病専門医、日本肝臓学会肝臓専門医、日本血液
学会血液専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医

地域の皆様のお役に立てるよう精進してまいります。よろしくお
願い致します。



かわ かみ とおる
川 上 徹

血液内科医師 平成22年卒

専門：血液内科

日本内科学会、日本血液学会、
日本造血細胞移植学会

2年前にも初期研修医として勉強させていただいておりました。
少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いい
たします。



み むら ゆう と
三 村 優 仁

血液内科医師 平成23年卒

専門：血液内科

日本内科学会

誠実に取り組むことで当院の医療に参加、貢献できるよう頑張り
ます。地域の皆様のお力になれるよう、1つずつ出来ることを増
やしていきたいです。



ふる かわ とも こ
古 川 智 子

放射線科医師 平成15年卒

専門：放射線診断学

日本医学放射線学会
日本医学放射線学会放射線診断専門医

迅速・丁寧な診断・手技を心がけ、少しでも皆様のお役に立てれ
ばと思います。よろしくお願い致します。



あお やぎ だい じゅ
青 柳 大 樹

臨床検査科医師 平成14年卒

専門：病理

日本病理学会、日本臨床細胞学会、日本臨床検査
医学会、日本腎臓学会、国際病理アカデミー
病理専門医、細胞診専門医

小さなことからコツコツと。がんばります。



みや ひら たか あき
宮 平 鷹 揚

臨床研修医 平成24年卒

故郷である沖縄を離れ医師としての第一歩を長野で踏み出すこと
となりました。まだ右も左もわからない状態ですが、少しでも成
長できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。

中信松本病院



おお つき じゅん
大 月 純

小児科医師 平成20年卒

専門：小児科

日本小児科学会、未熟児新生児学会

子ども達の笑顔がよりふえる様に精一杯頑張りたいと思います。
よろしくお願い致します。



よし かわ けん たろう
吉 川 健太郎

小児科医師 平成14年卒

専門：小児科

日本小児科学会、日本小児血液がん学会、日本造血幹
細胞移植学会、日本医療情報学会、日本遠隔医療学会
日本小児科学会認定小児科専門医

安全安心な診療を行っていきます。また小児医療への情報技術の
活用に取りくんでいきます。

かみむらクリニック紹介



受付時間

時間／曜日	月	火	水	木	金	土
8:20～12:00	○	○	○	×	○	○
14:20～17:50	○	○	○	×	○	×

*休診日／木曜日・日曜日・祝日 *土曜日は午前のみ

かみむら みき お
上村 幹男 先生



〒399-0021 長野県松本市寿豊丘一本松595-17
TEL (0263) 85-7300

URL : www.kamimura-clinic.jp

当院はH17年3月に開業しましたので今年で9年目を迎えております。開業前の約5年間は諏訪日赤に勤務しており、松本には接点が多くはありませんでした。諏訪から離れたこの地を選んだのは周辺に医療機関が多いことが最大の理由です。また、クリニックの周辺に住宅が少ないことも大きなポイントでした。常識に反するようですが、私には理にかなった理由でした。そもそも開業の目的が専門的な診療がしたい、それも他のドクターが興味を示さない骨粗鬆症を専門として臨床研究も行うことでした。このため当地に開業しました。最初は閑古鳥が鳴いていましたが、何とか8年間に経過しております。

周辺の多くの医療機関の中でも最も重要でお世話になっているのが、まつもと医療センターであります。おかげ様で当院は私の望み通り、専門的な（わがままな）診療をすることが可能になっております。

現在も開業前からの予定通り、診療から得られたデータを解析し

て信大整形の若いドクターと協力して臨床研究を継続しております。この結果、骨粗鬆症にだけでなく、新しい治療がいくつか得られており、順次、国際誌に論文を発表しております。

骨粗鬆症は感覚的には重篤な疾患ではありませんが、データをみるとADLや死亡率に大きく影響する疾患であり、薬剤の治療効果も明らかです。多くの治療薬が開発されており、PTH製剤に続いて、近日中に抗RANKL抗体製剤が発売されます。更に作用機序の異なる新規の薬剤がいくつか発売を待っております。今後、ますます骨粗鬆症の診療には専門的な知識が必要になってまいります。

このような状況の中で当院は地域の骨粗鬆症の診療拠点を目指しております。一方で内科的な疾患や外科的処置の必要な患者さんには全く対応できません。今後ともまともと医療センターを始めとした周辺の医療機関にはお願いすることばかりが多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、よろしくお願いいたします。

リレー形式

最近の診療トピックス(25)

栄養管理室

松本病院では、外来透析患者様に昼食のお弁当を提供しています。2010年から毎月、季節の食材を使ったお楽しみ献立を作成し、昼食前に栄養管理室スタッフによるオリジナルレシピの説明や作り方のワンポイントアドバイスをしています。

4月の主菜は、旬の「鰯と春野菜の味噌炒め」です。白みそベースのあんをソースにすることによって、塩分と水分量を抑えることができました。5月は、「中華ちまき」を提供予定です。

今後は、松本病院の透析食季節のレシピ集として1冊にまとめていきたいと思っています。



透析弁当



中華ちまき

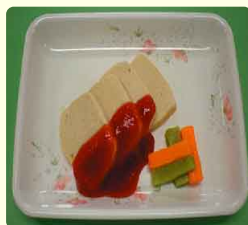
中信松本病院では、重心病棟の春のフェスティバル(5月)では「ちらし寿司」、ふれあい交流会(12月)では「クリスマスメニュー」。また、栄養管理室のスタッフが会場でクリスマスケーキのデコレーションを行います。

栄養管理室の取り組みとして、摂食嚥下機能が低下した患者様に「ソフト食」・

「ムース食」という食事の提供を始めました。「ソフト食」は素材そのものを軟らかく調理し、歯ぐきでかみつぶせる硬さに仕上げます。「ムース食」はミキサーにかけた食材をムース状に固め直し、舌でつぶせる硬さに仕上げます。現在は、全ての料理を「ソフト食」・「ムース食」として提供出来ていませんが、少しずつ料理を増やし、いずれは全ての料理を「ソフト食」・「ムース食」で提供したいと思っています。



ケーキ



「ムース食」
鶏肉のトマトソース煮
(人参・いんげん)



「ムース食」
サラダ(ブロッコリー・
カリフラワー・トマト)

まつもと医療センター 栄養管理室

放射線科紹介

まつもと医療センター放射線科は、主に画像診断検査と放射線治療を行う部門として組織されています。

組織上、同センター松本病院に医長の私(百瀬充浩)と医師の古川智子先生が配置されていますが、中信松本病院を含めた両院の画像診断(読影)を私たち2人の放射線診断専門医で担当しています。両院の放射線治療に関しては、信州大学放射線科から派遣されている放射線治療専門医の小岩井慶一郎先生に担当していただ

いています。診療放射線技師は、滝澤秀喜技師長(両院兼任)以下、松本病院に6名、中信松本病院に6名が配置されています。

放射線部門の主な画像診断検査機器としては、松本病院にCT(16列)、MRI(1.0T)、SPECT、血管撮



IVR施行時の情景(右より古川先生、筆者、信大学生)

影装置があり、中信松本病院にCT(16列)、MRI(1.5T)があります。放射線治療装置(直線加速器)は両院で稼働しています。松本病院のMRIと血管撮影装置は18年以上、放射線治療装置は14年以上も前に導入されたものを維持・管理して使用

していますが、老朽化は否めません。放射線診断医が使用する読影システムおよびPACSは、他の医師が使用するPACSとは異なっています。前者は信州大学および長野県内外の病院で普及しているよいものです。また、CT検査とMRI検査の造影手技は看護師に行っていたが、RIの注射を除き、ほぼ読影に専念できる環境にあります。

腹部血管造影検査およびIVR(TAEなど)は放射線診断医が行います。また、頸部・皮膚などのUS検査は、放射線科医が検査科超音波検査室にて行っています。

新病棟完成時には放射線部門は東病棟(仮称)の1階になり、ほぼすべての装置が更新される予定です。放射線治療部門のスペースと装置の予算は十分確保されており、常勤放射線治療医が赴任されることを強く望んでいます。

放射線科医長 百瀬 充浩
も せ せ ちゅうこう

お知らせ

松本病院

人間ドック

メタボリック半日コース
がん半日コース
一般総合1日コース
(アンチエイジングを加えた総合コースです)
・松本病院 地域医療連携室
TEL 0263-86-2812
FAX 0263-86-2816
・予約専用
TEL 0263-86-2812
FAX 0263-86-2816
・受付時間 8:30~18:00
〈土・日・祝日は除く〉

中信松本病院

在宅医療研究会

地域の医療福祉に関わる方々への情報提供と
コミュニケーションの場として、例年開催して
います。

今年度は以下の日程で開催を予定しています。
たくさんの方のご参加をお待ちしています。

7月4日(木) 「パーキンソン病と類縁疾患」
9月26日(木) 「肝臓の働きと病気について」
10月24日(木) 「リハビリテーション」
11月28日(木) 「大腸がんについて」
平成26年1月30日(木) 「骨折・骨粗鬆症」

場 所／中信松本病院 第一会議室
問い合わせ先
まつもと医療センター 中信松本病院
地域医療連携室 植竹・宮沢・黒田



まつもと医療センター

市民公開講座

日 時／6月30日(日) 13時30分~16時
場 所／えんぱーく(塩尻市市民交流センター)
4階会議室(401Aおよび401B)

テーマ／

〈肺がんの話〉

講師：中信病院外科系診療部長

近藤竜一

〈血液の話〉

講師：松本病院血液内科医長

中澤英之

〈急を要するおなかのがんの話〉

講師：松本病院消化器病センター長

小池祥一郎

*講師の話のあとで、質問コーナーも
あります。

今回は初めてえんぱーくで
公開講座を開きますので、
奮ってご参加ください。
予約不要・入場無料です。



松本病院

勉強会

診療所の先生方とセンター医師合同の勉強会です。
毎月第3木曜日 内科・外科勉強会
松本病院第2カンファレンスルーム
19:00~20:00

編集後記

広報誌の編集会議では記事
の読者が主として医療関係者
なのかあるいは一般の方なの
かということも意識して議論
が行われます。発信したい多
くの情報を篩いにかけるのは
なかなか大変ですが自身の職
場を見なおす良い機会です。



(K)



まつもと医療センター

第19号 平成25年6月1日発行
発行人 院長 北野 喜良

松本病院

〒399-8701 長野県松本市村井町南2丁目20番30号
TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

中信松本病院

〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811
TEL.0263-58-3121 FAX.0263-86-3190

<http://mmccenta.jp/>